

Best Local

ベストローカルへの挑戦

人材育成

これからもカスミが地域に根ざした事業活動や社会・環境活動を続けていくうえで、人材育成は非常に重要なテーマの一つです。お客さまの多くを占める女性の視点を店舗づくりに活かすために女性の活躍の場を広げるとともに、国籍や性別、年齢、学歴、障がいの有無などにかかわらず、誰もがやりがいをもって働くことができる制度の充実や職場づくりを進めることで、地域社会に貢献できる人材育成を目指します。

多様な人材が活躍できる職場づくり

Vision 3



女性の来店客の多いスーパーで女性の視点を活かして活躍する女性店長



多様な人材のキャリアアップを目的にセミナーを開催



「配偶者出産休暇」などにより男性従業員の子育てへの参加を支援しています

女性活躍推進

女性の活躍の場を広げ「えるぼし」3つ星認定

女性が働きやすい環境整備のため、女性管理職の積極登用やワーク・ライフ・バランス推進制度の充実に努めています。2006年に初の女性店長を登用、その翌年に女性活躍を推進する組織を設置するなどその取り組みは早く、2016年6月には女性活躍推進の実績を評価する厚生労働大臣認定「えるぼし」マークの最高ランク、3つ星を茨城県で初めて取得。これからも女性を対象にした研修制度の充実に努め、これまで配属が少なかった部署へ積極的に配属するなど、より幅広いフィールドで女性が活躍できる環境づくりを進めていきます。



厚生労働大臣「えるぼし」3つ星認定

キャリアアップ

パートナー、アルバイト社員の働きがいのために

店舗の最前線で活躍するパートナー、アルバイト社員のスキルアップの場として効果を上げているのが技術資格認定制度です。レジ・鮮魚・デリカ・青果・ベーカリーの各部門で1～3級のレベルに応じた実技試験と筆記試験を行います。1級を取得すれば部門内の指導に携わる機会もあり、スキルアップはもちろん、働きがいにつながっています。また、パートナー、アルバイト社員からアクティブ社員（準社員）を経て、正社員に登用する制度があり、毎年多くの従業員がキャリアアップを実現しています。



従業員のスキルアップとやりがいにつながる技術資格認定制度



接客の技術を磨くチェッカーコンテスト

ワーク・ライフ・バランス

仕事と生活の両立支援と労働時間の短縮、適正管理

カスミの目指すワーク・ライフ・バランス、それは結婚や育児、介護など人生のさまざまなステージを通じて、従業員が仕事と生活の両立を実現できる環境をつくること。そのために、仕事と育児・介護の両立支援や変形労働時間制導入による労働時間の短縮、就業時間の適正管理など、さまざまな制度や取り組みを通じて従業員の柔軟な働き方をサポートしています。子育て支援の制度充実と環境づくりが評価され、2007年5月に「子育てにやさしい企業」として茨城県で第1号の認定を受け、2012年9月に2度目の認定を取得しています。



「子育てサポート」をうたうマーク(愛称・くるみん)



適正な就業管理のために手のひらスキャンを導入

ダイバーシティ

誰もが自分らしく働きやすい企業を目指して

カスミにとってダイバーシティは、企業理念と並ぶ重要な行動指針の一つ。女性も男性も、若者も高齢者も、健常者も障がい者も、だれもが自分らしく、やりがいを持って活躍できるよう、制度の充実や職場づくりを進めています。働く意欲の高い定年退職者を再雇用するほか、障がい者の雇用(2018年4月末現在252人を雇用)推進に努めています。また、ベトナムから技能実習生を店舗に受け入れ、帰国後に母国で活躍できるようキャリアアップのお手伝いをしています。



茨城県優秀勤労障害者知事表彰を受賞した従業員



2017年11月に入社したベトナムからの技能実習生